

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の内容について話し合う機会をつくり、日々の介護との関連づけを意識的に図ることができていない。	理念の内容について話し合い、日々どのような姿勢で仕事に取り組むことが理念に近づく居場所作りにつながるか考えひとりひとりが行動する。	全体ミーティング他の小ミーティングや、朝の申送りでも、スタッフひとりひとりが今考えていること、今後目指したいことを確認しながら、理念の共有に向けた話し合いを行う。	6ヶ月
2	26	日々の介護記録やモニタリングが、ケアプランに沿い、連動したものになっていない。	記録やモニタリングをケアプランに沿ったものとなるように尽力する。	記録とモニタリングをケアプランに沿うものにするために、もっと細かくケアプランを見直す(現状に即したものとなっていない箇所もあるため)、更に、朝の申送り等で、細かくスタッフに伝達するなどの取り組みを行う。	6ヶ月
3	35	災害対策における事業所の体制づくりとともに、地域の協力体制づくりに向けた取り組みができていない。	事業所の体制づくり、地域の協力体制づくり、いずれにおいても、納得いくものとなるように形づくっていく。	年2回、避難訓練を行っているが、それが、今の内容でよいのか？今一度見直しを行う。地域の協力体制づくりについては、運営推進会議に区長さんも出席して頂き、理解と協力を仰いでいく。	5ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。